

滋賀県立陶芸の森開設35周年記念特別展

The Shigaraki Ceramic Cultural Park  
35th Anniversary  
Special Exhibition

# 民藝から

# 関係へ

From Mingei  
to Relations

コミュニティーデザインの視点から

2025年  
7月19日[土]—9月28日[日]

開館時間：9時30分—17時（入館は16時30分まで）

休館日：毎週月曜日

※7月21日・8月11日・9月15日[月祝]は開館、翌日振替休館

  
滋賀県立陶芸の森陶芸館



入場料：一般900円（720円）、大学生720円（570円）、  
高校生以下 無料 ※（内は20人以上の団体料金）

主催：滋賀県立陶芸の森

ゲストキレター：山崎亮（コミュニティーデザイナー）

後援：滋賀県教育委員会、NHK大津放送局、甲賀市、京都新聞

協力：京セラ株式会社

〒529-1804 滋賀県甲賀市信楽町勅旨2188-7

Tel 0748-83-0909 Fax 0748-83-1193

Web <https://www.sccjp>

With a Focus  
on Community  
Design

# 民藝

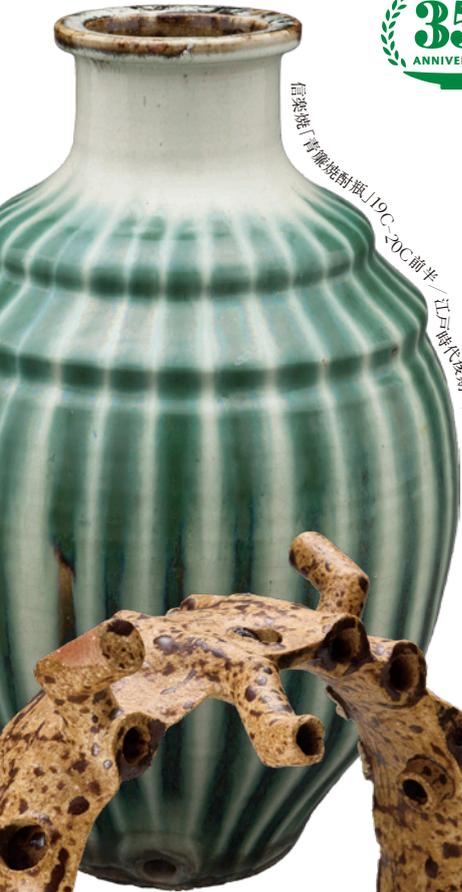
Mingei

# 前衛

Avant-garde

# 関係

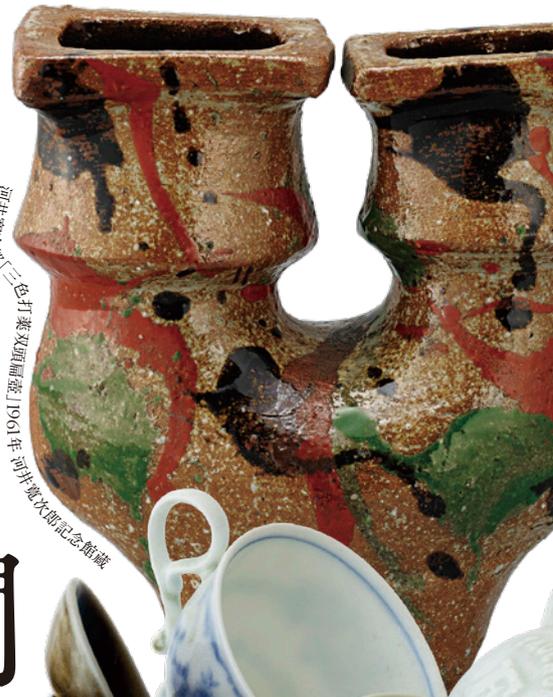
Relations



御茶焼「青龍焼耐瓶」19c-20c前半 江戸時代後期—明治時代当館蔵



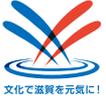
八木一光「木」1954年 滋賀県立近代美術館蔵



河井寛次郎「三色花文陶壺」1961年 河井寛次郎記念館蔵



「カネシロ」1935年 個人蔵



文化で滋賀を元気に!

# 暮らしに宿る民藝の美から名もなき関係の美へ

一夫(1918-1979)らが結成した「走泥社」など、「前衛」陶芸の動きも活発化し、多様な価値観が交差していきました。また1990年代以降には、非日常的な出会いや協働を契機とする「関係」を通じたモノづくりのかたちも模索されます。「民藝」の誕生から100年、本展では、産地や社会に根ざしたもののづくりを再評価するという視点で、ゲストキュレーターにコミュニティデザイナー山崎亮を迎えました。山崎氏は、陶芸という営みに多様な人々が関わることで、地域と社会に新たな関係性が育まれることに注目しています。そうした視点から、近現代の歩みを再考し、これからの陶芸の可能性を探ります。

## 民藝から関係へ

From Mingei to Relations

コミュニティデザインの視点から

## 序章

信楽と民藝  
— 風土に育まれた  
手仕事

## 1章

民藝と  
河井寛次郎  
・民藝との出会い  
・民藝の展開  
・新たな試み



河井寛次郎「辰砂社文庫」1959年 河井寛次郎記念館蔵



河井寛次郎「辰砂社文庫」1959年 河井寛次郎記念館蔵

## 3章

関係  
— リレーションショナル・セラミックス

・時と場所: Satoko Sai + Tomoko Kurahara / 山村幸則  
・参加を触発させるアート  
・無人さん / Nadegata Instant Party  
・新たな関係性を生み出す陶芸  
・サイネンショー



Decorated tea-leaf storage jars, for display in shop fronts of stores selling tea. Nagano, Meiji era. Photograph by Louise Alison Cort, 1976.

## 2章

前衛陶芸  
— 戦後、他分野との交流のなかで  
・四耕会、走泥社、辻萱堂など



宇野三浦「辰砂社文庫」1959年 河井寛次郎記念館蔵



Satoko Sai + Tomoko Kurahara「レター」2017年 当館蔵

### 関連イベント

○安土城考古学博物館 陶芸の森連携事業  
陶芸館ギャラリー企画展

「信楽焼と民藝—考古の眼差し—」

安土城考古学博物館・特別陳列Ⅲ

「信楽焼と民藝—柳宗悦に見出された信楽の美—」

・(同時開催) 9月2日(火) - 9月28日(日)

○対話の森

コミュニティデザイナー・山崎亮(ゲストキュレーター)

× 陶芸の森館長・松井利夫(陶芸家)

会場・信楽産業展示館ホール

○体験講座

「スリップウェア技法でうつわを作ろう」

講師・山田洋次氏

・8月9日(土) 10時30分 - 16時

会場・信楽産業展示館創作スペース

○ギョウリートーク

・7月27日(日)、8月24日(日)、9月21日(日)

○ワークショップ

美術家・山村幸則氏による

「旅するたぬき—陶芸の森八景—」トーク

・8月23日(土) 14時 - 16時30分

○関連イベント

申込み等詳細は、

当館HPを

ご確認ください。



山村幸則「レター」

熊をたぬき



○公共交通機関  
○JR草津駅より草津線乗り換え「貴生川駅」下車、徒歩20分(約75分)  
○信楽高原鉄道「信楽駅」より  
甲賀市コミュニティバス「陶芸の森前」  
または「陶芸の森(陶芸館前)」下車(約5分)  
(自動車)  
○新名神高速道路(信楽ICから約8分)  
○駐車場(無料): 普通車約250台 大型バス約10台

### 陶芸の森へのアクセス

### 次回展覧会

特別展  
「九谷赤絵の極致」

— 宮本屋窯と飯田屋八郎右衛門の世界 —  
2025年10月11日(土) - 12月14日(日)



「ONE CUP STORY」(開港都市にいたる水と土の芸術祭2012/2012年(旧中津藩陣跡・新設))